

本学接種会場使用のワクチンについて (モデルナ社ワクチン Lot.No 3005293)

8月26日、モデルナワクチンへの異物混入が見つかり、3つロット番号 (Lot. 3004667, 3004734, 3004956) のワクチンについては、未開封のバイアルに異物が見つかったため、厚生労働省からの要請により現在使用を見合わせています。

一方、8月28日、沖縄県において、ワクチン (Lot. 3005293) への異物混入により沖縄県の判断でワクチン接種を見合わせたというニュースがありました。

本接種会場で用いるワクチンのロット番号は沖縄県で報告されたワクチンと同じロット番号 (Lot. 3005293) です。

ただし、このワクチンについて、厚生労働省や岡山県からは使用見合わせ等の要請が来ておりません (8月29日 12:30 現在)。

バイアルからシリンジへの分注作業は、5月より、岡山市及び総社市の集団接種会場で分注作業に携わってきた経験豊かな本学薬学部の臨床教員が行っています。細心の注意を払ってチェックをし、異物混入がないことを確かめたもののみ提供することとしています。

なお、心配で接種を見合わせたい方は、予約を取り消すことができますので、受付にお申し出ください。

今後、厚労省や岡山県等より、追加の指示があった場合には直ちに本学ホームページでお知らせします。

2021年8月29日

学校法人就実学園理事長 西井 泰彦
就実大学・就実短期大学学長 桑原和美

参考 沖縄県ワクチン異物混入についての厚生労働省 HP

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_20760.html